

大正七年四月五日發行

婦人と子ども

第十八卷

第四號

フレールベール會

婦人と子ども 第十八卷 第四號 目次

園丁雜感……………	……………
米國の婦人と子ども……………	佐々木吉三郎……………
關西保育界の視察……………	山邊知之……………
律動的遊戯の過去及び將來……………	土川五郎……………
幼兒訓練の標的(二)……………	……………
保育の標的に關する谷本博士の意見……………	……………

日本文学の 幼年本

本誌は、三歳から拾歳までの子供の爲め美しい繪と、面白い噺とを、教育的に組み合せた他に比類なき繪雜誌です。殊に毎號教育的な手技附録を添へます。

本誌は 玩具とお噺しとの興味及び教育的價値を兼ねあはせたるもの、子供には何よりも喜ばれ、何よりもよき友達となる。

定價

壹冊拾二錢 □半年 郵税共七拾五錢
 郵税壹錢 □壹年 同壹圓四拾四錢

御大典記念畫報
 皇族畫報
 婦人畫報
 少年畫報
 日本幼年報

發行所

東京橋鍛冶橋外
 振替東京四九〇〇

東京社

生先郎三平島高問顧

五ドコ

色特大四の誌本

子供繪雑誌は玩具であると同時に教科書であります。お子様方がコドモを御覧になつてゐる間に物事を覚えお行儀がよくなること不思議な位です。



まじめで教育的なこと
繪が叮嚀で美麗なこと
お話が易しく面白いこと
片假名のみで讀易いこと

- 定價 一冊 十二錢
- 郵 税 五 厘
- 六冊郵税共六十九錢
- 十二冊一圓三十一錢
- 郵税共一圓三十一錢
- 纏て前金の事

各集郵税共五十錢

東京市小石川區
林町五十七

コドモ社

電話番町六一八
振替東京二七九六三

合本出來

- 大正三年七月號より
- 同 年十二月號まで
- 大正四年三月號より
- 同 年六月號まで
- 大正四年七月號より
- 同 年十二月號まで
- 大正五年一月號より
- 同 年六月號まで

もど子と人婦

號四第卷八十第

感 雜 丁 園

4

○ 春の日は黧々たり。いざ子供等と共に日和に出でん。太陽をして存分に吾等と子供等とを教育せしめんが爲に。

○ 日光が子供の健康の上に及ぼす効果の大なることはいふまでもない。しかも、日光が子供の精神の上に及ぼす効果も、亦頗る大いなるものである。あかるい心、あたゝかい心、之れは眞に、明るく暖い日光の下に養はるべきものである。春の草の如く、春の花の如く、子供等の心性を日光の下に伸び又開かしめよ。

○ 子供等に日光を浴せしむるのみならず、子供等をして日光に親ましめよ。其の心に日和を愛し、日和を喜ぶの性癖を養はしめよ。健康の爲、衛生の爲ばかりでなく、心から太陽を慕ふて、部屋から庭へ、町から野へ、おのづから誘はれ出づる心の快活さを養はしめよ。

○ 仰ぎ見よ、空を。驚くことは、吾等が空を見ることの少く稀なることである。更に驚くことは、その稀に見る空の世界の高く、廣く、明るいことである。土の子の足は地球を離れることは出来なくとも、目は空を見ることが出来る。『仰ぐ自由』は何ものも妨げない自由である。

○ 仰ぎ見よ、空を、

○ 雨もよし、風もよし、しかしそれは自然の奇趣である。尊きは晴日である。感謝すべきは晴日である。しかも、一年三百六十五日、好晴果して幾日かある。今日の晴天を貴重せよ、愛惜せよ、能ふ限り全力をつくして其の幸福を享樂せよ。

○ わが日本の子供等をして、實に日光の子供たらしめんかな。(倉橋生)

米國の婦人と子供

— フレーベル會二月常會講演筆記 —

東京高等師範學校教授

佐々木吉三郎

次ぎには亞米利加の婦人に就て少しくお話してみませう。

米國の婦人は日本の婦人からみれば尊敬されてゐます、私達が勸工場などへ見物に行て、エレベーターに乗つてゐる時、あちらの婦人が入つて來れば、ちよつと傍へ寄り帽を脱つてお辭儀をしなければなりません、すると別に氣の毒と思ふ様子もなく頭を昂げて傲然として入つて來ます、とにかく大變な權幕であります。これは身分の高下には關しないのであります。例へば市長と下女とであつても男と女といふちがひでもつて、市長は下女にお辭儀をしなければならぬのであります。

亞米利加も歐羅巴も同じ程度に於て、女尊男卑

であります。何うして斯うなつてゐるか、私はいろいろこの原因を考へてみました、何うも自由結婚から來てゐるらしいと思ひます。

自由結婚だと何うしても女尊男卑になるわけです。男は先づ女の歡心を求めねばなりません。娘は先づ自分の夫とすべき人を十人ばかり候補者を選びます。何うもあの人は氣に食はないといふことになれば素振りにも知れますので候補者はポロリ／＼と缺けて行きます、而して最後に止つた一人がその娘の夫となることが出来るわけで、さうなると娘は母とも相談して、いよく黃道吉日を選んで華燭の典を擧げるといふ運びになります。しかしそれまでにするのが却々大變なものです。

日曜日になると、薔薇の花持参で、御機嫌伺ひに

出たり、風邪をひいたさうだからと言つてすみれの花を持つて行く、走りの苺が出たから一つ御風味をと、なか／＼並大抵のわけのものぢやあるまいと思ひます。それで結婚後は何うかと言ひますに、男の方ではもう手に入れて了つたからいゝわで翌日から直ぐに豹變して虐待するといふわけはありません。玉椿の八千代まで添遂げるためには大いに神妙懇勤にしてゐなければならぬ勘定であります。尤も西洋人だつて腹が立つて北の方に劍呑みを食はせることもありませうから、家庭に在つては犬も食はない喧嘩をすることもありません、しかし、戶外へ出ては亭主は宛然細君のボーイたらざるを得ないやうな社會の風習になつて居ります。

亞米利加では婦人を尊敬します、これは値打のないものを尊敬することになるでせうか。否々、亞米利加の婦人はこの尊敬に價するだけの値打を

持つてゐるのであります。

亞米利加でも、中部のイリノイス邊は家庭が餘程堅實で近世的に出來てゐるさうで、西の方の人が羨しがつてゐますが、東部の方へ行きますと却々保守的で、一家の大黒柱たるべき亭主が無學であることが多いのであります、特に下等社會になりますと細君の方が亭主よりも、ずつとエライのであります。細君は大抵女學校位を卒業して居ります、而して料理法位なども一通りは心得て居ります。しかし夫は工場へ通つてブーン／＼唸る機械の足し前をしてゐる人間なのですから何も知りません。それ故お神さんは一家の家政は全然自分_一に委托されてゐます。お神さんは一定の案を立てて置いて月曜日には子供の着物を洗濯するとか、火曜日には何の室を根本的に掃除するとか、水曜日には市場へ買物に行くとかいふやうに豫じめめて居るのであります。而して一日の中にも暇な時がありませうから、さういふ時には新聞や雜誌

を讀んで世の進みにおくれないやうにして居りま
す、而して夫の職業に關係のあるやうな記事でも
見附けるとチャーリーと切抜いて置きます、而して
夕方になつて夫が歸る頃には、すつかり用事を片
附けて了つて、上つ張りを脱ぎ、子供達の手足を洗
つてやり、自分も薄化粧をして、夫の歸りを待ち
ます。斯ういふよく調つた家へ歸つて來ますので
夫も心持よく、愉快に晚餐を取ることが出來ます
而してこの樂しき晚餐の後に夫は勤め先であつた
ことを話す、細君は新聞で見たことを夫に取次ぐ
その他には子供がした可愛らしいことなどを話す
と言つた調子で實に工合がよいのであります。亞
米利加の女とさへいへば皆さんは靴で男を蹴飛ば
して行くやうな女を想像なさるかもしれませんが
却々さうではないのであります。今お話したやう
に亞米利加の細君は却々働きのものでもあり、エラ
クもあります、亞米利加の男は互ひに議論して旗
色がわるくなると、だつて、妻がさう言つたせ」

と言ふのであります。細君が言つたといふことは
字引に書いてあつたといふのと同じ位の權威を持
つてゐるのであります。日本の細君はこれとは反
對で少しも權威がありません、日本の細君は殆ん
ど夫の奴隸です、細君が少しでも説を立てるやう
なことがあれば、「お前なんぞ知つたことかい、黙
つてゐろ」とやられて了ひます。大變な違ひです。

亞米利加では訴訟事件でも大抵は女が勝訴とな
ります、何うしても男は割がわるく出來て居りま
す、石井大使が渡米して間もなくの頃のことであり
ましたが、日本人が白人を迫害するフィルムがあ
ちらの活動寫眞界で大變持て囃されてゐました、
心ある人々は斯るフィルムは國際感情を害ふもの
として私かに擧盛してゐたのであります、さて
おもて立つて誰もこれが興行を禁止せしめやうと
努めるものがありません。石井大使が交渉しても
無駄でありました。知事ガバナーが口を利いても役に立ち
ませんでした。然るにこのことを聞いたサンフラ

ンシスコのバーネット少佐夫人は鞆を一つ提げてワシントンに行き、國務卿に面會して、該フィルム禁止の件を申込みました。それで早速オール、ライトと言つたものです、つまり一婦人の手によつて簡單に事が運んだわけでありませう。そりやアエライものです。

私達がローザンゼルスへ行つた時丁度赤十字會でフライデー、ウーマンス、アソシエーションと云ふのが總會を開いて居りました。この會などは一人の老婦人が司會者となつて、ズン／＼會務を果たして行きます、私にも何か話をしてくれといふことでありましたので、「ブロークンでよければ」といふ條件の下に、少しばかりお喋舌りを致しました。

斯ういふ風に、婦人が先立ちになつて働いてくれますので、軍事公債などといふものを起しても飛ぶやうにして捌けて了ふのであります。食糧貯藏などといふことにも、婦人の手を勞することが

實に大きいのであります。

又、あちらでは、戦争の影響を受けて、物資不足を告げて居りますので、一週の内、何日と何日といふ風に日を決めて「ライレスデーの無い日」とか「メットレスデーの無い日」とかいふものを作り、その日には小麦を用ゐなかつたり、肉を用ゐなかつたりするのであります。斯ういふことにも婦人の贊同が與つて力あるのであります。亞米利加の婦人は時局問題などに就ても相當の理解を持つて居りますので、斯ういふ場合には、率先して、麥を用ゐないやうにし、又肉を用ゐないやうにします。而して尙その上に小麦の代りに何を用ゐれば、肉の代りに何を用ゐれば、滋養分は同じであるといふ風な研究をして、自分でいゝと思へば小冊子に印刷して之を社會へあまねく告げ知らせやうとします。又た「ドライシティーの無い市」「ドライ、ステートの無い州」といふやうなものがありまして、その市全體、若しくはその州全體は酒類を一滴も用ゐないといふやうな約束をして

居るところもあります。これなども婦人が力を合せて行はなければ一寸行ひ難いことであります。私共があちらに居りました頃、各地でこの禁酒といふことが行はれ始めました、無論婦人の運動の力に俟つものが多かつたことは言ふまでもありません。

以上の如く、亞米利加の婦人は實に實行力が豊富であります。従つて婦人には權威があります。母親の權威などといふものは、それは實に、スバラシイものであります。子供達は母親に對しては至極従順であります。中學生位になつても、母と共に外出し、子供の方から母の步調に合して、さつさと歩いて行く様は、傍の見る目も心持がいゝ位であります。

小學校の教師なども、あちらでは大抵女の先生であります。それですから、師範學校の生徒なども大部分は女でありまして、男は極く尠いのであります。私共の參觀しました或る師範學校などは

七百人ばかりの生徒の中で十四人しか男の生徒はありません、あとは皆女の生徒であつたであります。

亞米利加の子供と婦人にと就ては以上に止めておきまして、次ぎには少しく、あちらの幼稚園に就て話してみやうと思ひます。

一體、亞米利加には文部省といふものはありません。文部省の仕事は内務省の中の教育局(ザ、ビユーロー、オブ、エデュケーション)といふところで扱つて居ります。この教育局の中にホーム・エデュケーション(家庭教育)といふのが設けられて居ります、これは確か千九百年代になつて設けられたものと記憶しますが、ハツキリと覚えて居りません。扱て、亞米利加では、このホーム・エデュケーションが却々效果的に活動するのであります。こゝには全國の家庭からの報告が集められてあります。ホーム・エデュケーションといふやうなもの、必要は、亞米利加に於て、特に然りであ

ることは今までのお話から皆さんは直ぐ御想像下さるだらうと思ひます。

ホーム・エデュケーションは各部に分れて居りますが、その間に國民讀書會(ナショナル・リーディング・サークル)といふのがありまして、これは七つに小區分されます、前後を省きまして、これの第三番目はビヤールンツス・リーディング・コース(父兄讀書課程)といふのでありまして、これには「育兒法」「子供の發育」等の名の冠せられた本が何冊も集められてあります。第四は男兒のための讀み本、第五は女兒のための讀み本をそれぞれ選擇列擧して居ります。是等の選擇の任にあたる人々は皆大學の文學の教授連なのであります。この部からは私共のあちらに居りました時分、「赤ん坊の世話」といふ小冊子を發行して、二萬の家庭に頒布しました。

亞米利加には教師と兩親父兄との連絡をとるための會合なども屢々行はれ、而して又それが有功

に利用されて居るやうであります。

それから一寸面白いのは、亞米利加に於ては、この頃、訪問教師運動(ザ・ヴィジテイング・テチャー・アソシエーション)といふものが起つて居ることです。それは學校と家庭との連絡をはかるために、教師が生徒の家庭を訪問しやうといふのであります。尤もこれは今までとても行はれてゐたのであります。今までのやうではあまり効果が擧らないから何うか別に方法を講じやうとしたのであります。而して新たに家庭訪問専門の教師といふものに考へ及んだのであります。すなはち、大都市に於ては受持の先生が學校の用務の暇に行くのでは些か食ひ足りないであります。それで家庭訪問が、りの先生といふものを特別に設けて、他のことはさせずに、専ら家庭訪問の衝にあたらしめるのであります。この家庭訪問教師は婦人であります。家庭訪問教師は出來のわるい子、性質のわるい子、特に注意を要する子の家庭を

訪問するのであります。

紐育市では千九百十四年から千九百十五年に至る一ケ年に於て、六人の家庭訪問教師^{ワイズマン、グライヤー}をして、七千七百二十一の家庭を各一度以上づゝ訪問せしめました。カリフォルニア州に於ては、生徒五百人に對して一人の家庭訪問教師を置くことを得と規定して居ります。これなどは却々おもしろい企であると思ひます。斯様に、亞米利加に於ては一體に家庭教育といふことに注意を怠らないやうであります。

次ぎには幼稚園に直接關係のある方面のことを少しく申述べてみませう。

御承知の如く、亞米利加の幼稚園は四つの方面から發達して來ました。

第一は、亞米利加に於ける保育事業の先驅者たるボストン市のミス・エリザベス・ビーポデイを中心としてひろまつて來たのであります。ビーポデイは千八百六十七年に獨逸に渡り、親しく幼稚園

といふものを研究して翌千八百六十八年に米國へかへり金持の子を集めて保育を試みたのであります。

第二は博愛的運動から起つて來たものでありまして、慈善のために貧民の幼兒を預つて養育してやるといふのがこれであります。これはマサチューセットのフロレンスが始まりで、西海岸、殊に桑港あたりで發達して居ります。金持が貧乏人のために經營するものを言ふのであります。

第三はセント・ルイが發源地でありまして、ドクター・ハリスがセント・ルイの學務課長時代に小學校^{ク、スクール}を下に延ばす必要があると言つて、小學校に幼稚園を附屬せしめました。而して年額五弗で一人の幼兒の世話をしました。これが大變世の迎ふるところとなつて、千九百年頃には、この意味で出來た幼稚園が千五百位になりました。

第四は母親の教育から思ひ附いて起つたものでありまして、シカゴがその中心地であります。始

めは母親の教育のための會合でありまして、一年に七八百人の母親を教育してゐたのであります。ここから幼稚園の必要に心附いて行つたのであります。

以上の如き四つの方面から亞米利加の幼稚園は發達して來ました。今、千九百十四年から同十五年に至る教育局發行の年鑑を見ますと、その前年の幼稚園は、この一年間に急増して、九千四百八十六となつて居ります。幼兒の數も四十六萬五千六百六十八から四十八萬六千八百に増加して居ります。増えた園は公立六百二十、私立四十一であります。公立幼稚園の發達の著しい様が之を以ても察知することが出來ませう。尤も亞米利加とても最初から公立幼稚園が勢を得てゐたのではなく、今より十五年前位には私立二に對して公立一といつたやうな割合であつたのであります。之れが一般社會から保育の必要を認めらるゝと共に、斯く

も著しき發達を遂げるに至つたのであります。

幼稚園と小學校の連絡といふことは亞米利加に於ても相應に問題になつて居ります。幼稚園から小學校へ行く、この移りぎわがうまく行かないと幼稚園のためにも、小學校のためにも、不利益であります。幼稚園を経て來た幼兒は小學校に於ては何うもトラブルサム、ビーブル(厄介な人々)であるといふやうに見られ易いやうであります。何うかしてこの問題を旨く解決したいといふのであちらの識者も相應に苦心して居るやうであります。あちらで唯一の保育雜誌たるキンダーガルトン・レビューなども、この問題の解決のために盡すとあつて、同誌の題號を「キンダーガルトン・アン・ド・ファースト・グレード」といふやうに變へた位であります。小學校の一年の先生の研究會、幼稚園の保姆と小學校の先生との相談會といふやうなものは幾つもあつて、皆この問題を解決せんと努めて居ります。(完)(文責在記者)

關西保育界の視察

城東幼稚園長 山邊知之

私は先月(二月)の二十四日東京を發ちまして岡山、大阪等の保育狀況を視察して、今月の三日歸京いたしました。今その視察談を致さうとするのでありますが、私の視察して參りましたのは主もに設備に關する點でありまして、一般に亘つてお

もう疾うの昔に聞いてゐるといふやうな感じをいだかれるやうな場合も、大きにあることであらうと存じます。しかし、そのところはお聞き流しを願ふとして、御存知ない芋の煮えた味をこれから一つ吹聴することに致します。

話すべき材料は極めて貧弱なのであります。しかし兎に角旅行の日程様のものでもお話すれば氣が濟みますので、自分の見聞して來た事實を諸君の前に開陳してみやうと存じます。尤もその前にのことわりして置かなければならないことは、私が幼稚園界に身を任ねてから未だ日が實に淺いのであります、すべての見聞が日々皆私にはめぐらしく興味深く感ぜられるのであります。それ故先輩の皆様がお聞きになつたら、ナニそんな話は

岡山へ着いたのは二十五日の午前でありました。先づ旅館に行つて、食事をした、め、それから直ぐ様、女子師範學校へ參りました。私は東京を發つ時、阪本幼稚園の和田さんから添書を貰つてゆきましたので、女子師範へ着いて岡先生にお目にかゝつた時、私はその添書を差し出しました。それで私は岡先生から御懇篤な御教示を仰ぐことが出来ました。

岡山の女子師範の附屬幼稚園の園舎は古い建物

で太して立派なものではありませんが、東京から行つて羨しいのは遊園の広いことであります。遊園に飼育され、栽培せられて居る動植物の生々とした様子であります。おまけに此園では附屬小学校の運動場をまで使用することが許されて居りますので、幼児はこの廣い遊び場所に點々と見受けられるのであります。この點は金魚屋の盥に泳いでゐる金魚のやうに狭い遊園に喘いでゐる東京市内の各園の幼児のことを思ふと、實に羨しいかぎりであります。こゝの園では保育といつても、室内で手技等に費す時間は極めて尠く、主として遊園で遊ばせるやうにして居られるやうであります。しかし午後になると一回保育室に入れ、幼児各自に好むところの玩具を持たせ任意に遊ばせるのであります。これは以前は午前に保育室に入れ、午後に遊園で遊ばせるやうにして居られたさうであります。先年倉橋先生がおいでになつて、現行のやうに改めた方がよくはないかといふお話があ

りましたので、その時以來、今行つてゐるやうにすることにしたいといふ、お話でありました。幼児の全數は七十四名で三組に分れて居りました。これが三つの保育室ともう一つの遊戯室に入れられるのであります。幼児は是等の室内で靜かに、まじめに遊んで居りました。二組三組いろは歌留多をして遊んでゐる幼児達もありました。又遊戯室の隅で輪を並べ、その上へ達摩さんをのせて打つ遊戯をして居る一群れもあります。こゝの幼児達は極めて穩かであります。達摩様の遊びなどに於ても、東京の幼児なら俺が先き、われが先きで、直きに奪ひ合ひが始まる場所ですが、こゝの幼児は誰にも何とも言はれない先きに、チャンケンで順番を決めて争ふといふやうなことは致しません。私の園などではお恥しい話ですが、斯ういふ場合には何時も保母が間へ入つて調停の勞を取らなければならぬことを思ひ合せると、こゝの園の保育法に何處か違つたエライところがあるに違

ひないといふことを思はずにはゐられなかつたのであります、岡先生のお話に依りますと、この園では、一定の室を一定の兒童の専用室としない方針を取つて居られるさうであります、つまり子供本位に室を定めず、仕事の性質によつて室を定めるといふのであります、手技には手技に便利な室がありませう、唱歌には唱歌に便利な室がありませう、この便利を利用しないことは確かに不經濟に違ひありません。東京にも斯ういふことを實行して居る園があるかも知れませんが、私は至極賛成であります。それからこの園には子供にふさはしい小さいテーブル——大人の用ゐるテーブルの三分の一位の大きさで自由に子供が持ち運びの出来るテーブルがありました、矢張私の心を惹いたことの一つであります。

岡山の女子師範に就てのお話は以上に止めて置きます。

さてその日(廿五日)はそれで過ぎて、翌二十六

日は岡山市内の幼稚園を視察いたしました。先づ私は和田先生、土川先生からいたゞいて居る紹介状を以て、岡山で有名な彼の折井先生にお目にかゝることに致しました。

一體岡山には市立の小學校が五つあります、而して、この五つの小學校にはそれ／＼皆附屬の幼稚園があります。私はこの五つの園の中の旭東幼稚園といふのへ一番始めに行つてみました。而して朝の會集を見せでいたゞきました。整容のため幼児は先づ保育室に集ります。保姆一人々々幼兒を點檢いたします。これが終ると一同遊戲室に集ります。こゝで一寸説明しなければならぬのはこゝの園の構造であります。遊戲室は八角形であります。そしてこの八角形の八つの邊の一つ置きに保育室があります。室と室との間の邊には室外へ通ずる扉があります。さて、お話は前へ戻りまして、幼兒達は整容が済むと直ぐに各自腰掛を持つて四つの保育室から、真中の遊戲室へぞろぞ

ろと出て來ます。遊戯室の眞中に太い柱が一本あり、りますので、それを中心にして、幼兒は半圓を作つて三重に並びます。幼兒は腰掛に腰を落しておとなしくして居ります。主任保母は幼兒の一人一人を見てまわつて、「お顔をおあげなさい」とか「お鼻汁をおかみなさい」とか言はれます、それから丁度私が居りましたので、私を幼兒一同にお引き合せ下さいました。さて、それから一同で唱歌をうたつて、會集は終りました。幼兒は又各自に腰掛を持つて、それ／＼各保育室へ引取りました。

こゝの園ではそれから遊戯を見せていたゞきました。土川先生の律動的遊戯をやつてゐましたが、幼兒は皆大よろこびで、熱心にやつて居りました。旭東幼稚園はこれだけにして、次ぎは清輝幼稚園へ行つてみました、これも五つの園の一つでありまして、建築法は旭東と全然同じであります、たゞ遊戯室の眞中にある太い柱が、この園にはありませんでしたので、一層便利な建築であります。

こゝでは描き方を拜見しました。幼兒は男兒と女兒とに依り左と右との二列に分けられます、而して男兒も女兒も机を挟んで、互ひに向ひ合ひになつて畫を描きます。土地柄で色鉛筆などはあまり豊かには備へてないと見え、一箱の色鉛筆を幼兒二三人で共用して居りました、それが些の争ひなしに幼兒同志互ひに譲り合つて用ゐるのでありますから、實に感心させられるのであります。

私が幼兒の描き方を見て歩きますと、一人後の隅の方にゐた幼兒は山を描き、家を描いて居りましたが、やがて畫面全體を代赭色の鉛筆で塗抹し始めました。それで私が「何故塗るのですか」と聞きますと、その幼兒は「これは雨の降つてゐるところです」と答へました。私は成程こゝが肝腎なところだと其時思ひました。こゝが保母の注意してよく見てゐてやらなければならぬ点であると私はその時つくづく思ひました。私の園で、或る時、幼兒にはとりを描かせたことがあります。

すると或る幼児の描いたには、とりの畫には背中へ

もつて行つて足がついて居ります。私はこの畫を見まして、係りの保姆に「この畫は何うしたのでせうか」と訊きますと、保姆は「まちがつたのでせう」と答へました、私はこの保姆が幼児から畫を集める時、斯る畫を見たならば何故幼児に「これは何うしたのですか」と尋ねる勞を取らなかつたかと思ひます。いくら幼児の記憶心像が不確かであるとはいへ、には、とりの足が背中から生えてゐるとは決して思つてはゐまいと思ひます。この時その幼児は保姆の問ひに答へて「先生、これはには、とりがころんだのであります」と得意になつて言つたかも知れないのです。幼児の不備な表現に對して保育者は常に想像力を働かせて之を補ひながら見てやらなければなるまいと思ひます。

清輝もこれだけとして、次ぎは出石幼稚園へ行つてみました。この時は、もう少し時間がおそくありましたので、幼児は皆歸宅して園には居りま

せんでした。

さて岡山の幼稚園の設備に就て少しく申述べてみます。折井先生は岡山全市の幼稚園の園長をして居られますので、各園にそれ／＼特長あらしめ互ひにその特長を利用し合ふやうにして居られます。例へば清輝に行つてみますと植物の栽培がよく行き届いてゐて、花卉が多く小植物園の觀があります、而して出石に行きますと、清輝とは全然行き方を異にしてこちらは小動物園の觀があります。すなはち猿、鳩、兎、鶏等の動物を澤山飼養して居るのであります。殊に鳩が十數羽も群つてゐたのを見たときは羨しく思ひました。

東西一里に足らぬ狭い市のことでありますから甲の園の幼児を乙の園へ連れてゆき、乙の園の幼児を丙の園へ連れて行くといふやうなことは極めて容易に行はれます。それ故經費の都合から言つて、各園が同じやうな趣向の下にお金をかけるといふよりも、夫々ちがつた計畫をして、これを互

ひに融通し合ふ方がよろしいのであります。

私が岡山でひどく感じたことは次のことでもあります。一體岡山は一度保育の上に於て悲境に陥つたことがあります。然るに今日ではその悲境を通り抜けて、極めて盛運に際會して居ります。今日では幼稚園に於ける幼児の數も増加して居りますので、大正六年四月に小學校に入學した千五百十七人の兒童の内七百三十七人は保育滿了兒童であつたといふことであります。すなはち全就學兒童の半分約五十パーセントは幼稚園を通過して來て居るのであります。翻つて我が東京市は如何と申しまするに、別に表を調べてはみませんが就學兒童の約半數が保育滿了兒童などといふ岡山の盛況に較べると實にあはれなものであります。岡山市では最近に又幼稚園を増す計畫ださうで、大阪あたりへ切りに建築方法を研究に行くといふことを大阪の人から聞きました。

以上のやうな有様で岡山の保育界は實に優勢で

あります。これは岡山の幼稚園の經營、設備のよろしきによることは無論でありませうが、是等の經營の背後に隠れ、すべての設備を統轄して居られる折井先生その人の人格の力も亦與つて大いな力があるといふことを看取しなければなるまいと存じます。(未完)(文責在記者)

有明やひかりおさまる桃の花	北
出代やおさなこゝろに物あわれ	嵐
花もおし娘かたづく春のくれ	過
はる雨や鶯這入る石燈籠	松
暮淋し花の後の鬼かはら	友
	五
	風
	雪
	雪
	枝

律動的遊戯の過去及將來

麴町小學校長

土 川 五 郎

私が律動的遊戯を創めましてから、各地の幼児教育者も小學校教育に當らるゝ方も、よく其意味を受取つて下さつて熱心に研究を爲して下さることを、幼兒兒童の爲め感謝して居る次第であります、其遊戯の本義、リズムの研究、動作の兒童本位、又は身體的利益等に至つては同書の説明其他にて發表して置きましたから、御了解下さつた事と思ひます、茲に一つ興味ある問題として殘されて居るのは

一、律動的遊戯は如何なる徑路を傳つて作られたか、

二、將來如何なる所に落ち付くべきものか、
の二つであります

一、律動的遊戯を編み來つた徑路

私がリズムと動作とは合致せねばならぬと考へたのは極めて古い事で、明治三十六年に女子師範に奉職して居た時分である。此の頃同校の附屬の運動會にはキンダーポルカ(本書に掲載しあり)はベビーポルカと稱して番組に入れられた、チャイムス、オフ、ダーカークも既にあつた、其後陸軍の戸山學校の軍樂隊の樂長補春日氏(今は名古屋師團の軍樂長)が兒童教育に熱心でダンスに精通して居られ同校の運動會前には夜燭をとつて教へられたもので、就中永井樂長の「さゝがに」など同校の誇りとすべきものであつた、これ等のダンスは實にメロデカルで又リズムミカルなものであつた私は是等を見て如何にも旋律的律動的動作の快感を心身に與ふるものであることを信じたのであつ

た。其後四谷第一小學校に轉じてから同校の運動會に演ずる行進遊戯は皆律動的旋律的であらしめる様に作つた、三十八年の秋に致した平和の舞などは其主旨を徹底させたものであつた、此の時同校の保護者としての春日氏は音楽と遊戯について随分と研究の資料と注意とを興へられた、四十三年に當麴町小學校に轉じた、同校には附屬幼稚園がある、幼兒教育には廿七八年頃から三十三年迄青山在校中に關係した事があつた以來保育の方には少しも關係がなかつた私が十年後の其時幼稚園を見て茲に研究心が起つた、幼兒教育の責任を深く感じた、學は足らず徳は薄く何として思ふ様には參る筈がない、併し努力すればと決心してやつて見た。研究を進むれば進む程深くなつて又一面には大なる缺陷も見えて來た、殊に遊戯には大なる疑を狭んだ（あまり細かに申すと長くなるから簡略にして置く。）

時（千九百十五年）恰も米國のカーナスと云ふ人

が遊戯を通じての教育といふ本を書かれて幸に其年に手に入れた、此の書によつて遊戯の本義が明らかになり、前途に光明を認め得たのである、此の書によつてフォークダンスの著名な書バーチエナルエリサベスのフォークダンスエンドシンギングゲームや同氏及クラムブトラのフォークダンスミュージック。克蘭プトン氏がホッフアー氏のフォークダンス等が有益な本である事が分つた、フォークダンスを集めたものは随分と發行されて居る遊戯の本義が頭に入つてから從來の遊戯を研究して見ると其缺陷を補ふべき律動的遊戯の必要を痛切に感じた、それと同時にフォークダンスなるものは各國のを集めたもので各國で古くから傳つて來て習慣と歴史とを持つて居ることを忘れてはならぬ、此二つが尊い所で長所としては其リズム其動作が原始的宗教的舞踊であり、缺點としては我國の風俗習慣と歴史と其趣きを異にして居る所、生理上の智識殊に運動生理の進まざる時代から傳

つたもので且リズムの研究が重ねられて居らぬ時からののであるが故に、従つてそれ等の點が缺けて居ると云ふ事である。故に大に参考となると同時に其儘我國に移して來る事の出來得ぬ所もあり、現代の進歩した生理には不適當な所もある。

茲に於て先づ生理解剖の一と通りを知り殊に運動生理學の知識を必要とし又身體の發達矯正上最研究されしかも捷徑の路を取れる體操も研究せねばならぬ事となつた、この道をたどつて居る時、フォークダンスの研究をして居る時に私の幼稚園を會場として玉成保姆養成所の生徒が、ミスマクロイの體操遊戲や廣島又は上田の遊戲及びミスフォートのリズムと動作の關係等數回又はより多く練習された、私も好機會と思ふてその研究をした其爲されたるもの内マクロイ氏の體操とフォークダンスと競争遊戲、上田廣島のも多少參考となつたが、ミスフォートの律動リズムと運動との關係は其一端だけで僅に三四回であつたが實に有益であつ

た、其他は批評的になるから別にこゝには述べぬ廣島の遊戲は中々參考となる、フォークダンスよりは寧ろ *Song the Children Love to Song* から譯されたものが多い、ポートとかシインナーとかの曲は *Music for Child worlds* の中にある。其曲の選み方は幼児に適して居る。私の律動的遊戲の内貝拾ひの一部ブランコといふ様なのは此の曲で其他は引用して居ない私の遊戲は曲の方面から申せば

- 一、ミュージックフォアチャイルドウオールド
- 一二三卷の内とフォークダンスエントミュージック、フォークダンスエントシンキングゲーム等より選みたるものと

- 二、ピクチャー會社のレコード（米國幼稚園と小學校にて用ゐて居る）から譜に取つたもの。再版の部に「何番と書いてあるのは皆それである
- 三、日本旋律を取つて高澤氏と計り作つたものは羽子つき、機織、月、である。尙海貝拾ひの波のよせくる感を起さしむる曲は高澤氏を煩したのである

尙附加へて申したいのは可成日本旋律を使ひた
いので第二集には又幾分を加へる積である。

動作の方面から申せば

第一は小兒の手振足の蹈み方が基本である、運動
動感覺や生理的律動的なるは申す迄もない事、此
の點から

一、フォーダンスの此等の點に合致したのも
數種用ゐた、併し後にも述べる様に翻譯ものでは
あてはまらぬ、之れに私の意味即生理的快樂的リ
ズム的に修正した點もある。

二、新たに作られたものは機械、月、農夫の外
にレコードから取つた分で前申した意味によつて
工風したのであつて、著者としては此點が主眼で
ある、又黒坊の如き盆踊の形式に變化を付したの
もある。

一體リズム的動作は世界至る所にあるので其國
其場所により種々の形式を以て作り出されるので
ある、決して私が自然に作り出したものではない
既に神は、自然は之を教へて居るので、我國でも

リズム的遊戯は昔からある、外國でもフォーダ
ンスとして澤山に發表され普く行はれて居る、
夏休みには毎年フォクダンスの講習會が所々に開
かれてどしどし其普及を計つて居る、日本でも兎
角種々なものを秘傳として發表せず、自ら習つた
ものはその專賣の如き狭き考へを以て居る傾き
がある、知識と見界の狭いために、普及的になつ
て居るもの迄も獨占的に考へる傾きがある、豈計
らんや他に自ら習つたもの以上に研究してある事
を知らぬと云ふ様な事では獻身的な大なる事は出
來ぬ、私は此の意味からどこまでも公にして多く
の人に研究して貰ひ改良して貰ひ完全なものと思
ふ。

二、將來如何なる所に落付くべきか

「民踊なるかな」民踊なるかなである、我國に
は歴史あり、習慣ある、何千年の昔より傳はれる
或るものが我國人の何人にも遺傳せられて居る、
我國の舞踊の初めは天の岩戸神樂で鏡の舞は神秘
的の舞踊である、今の里神樂太神樂のリズムと動

作は實に原始的である、戰士の舞踊即ち隼人の舞は默劇的パントマイムのものである、催馬樂は最古の宗教的舞踊の一下である、盆踊は死者の精靈に供へられた饗應、祖先崇拜と關係ある極めて重要な儀式的舞踊であつた、舞子のなす日本舞踊は實に修練を積んだ舞である。

かゝる我國の舞踊は種々の點に於て人民の生活と密接なる關係を有つて居て國民的生活を忠實に反影するものである、而して舞踊は其國民の趣味及び文化の上に常に影響する事を思へば實に之れを以て所謂遊びとし、賤しきものとして見るべきものではなく却て高き價值ある國民的生活の一要素として助成せねばならぬ。

かゝる舞踊の我國に存在する以上、益之れを發達せしめねばならぬ、又彼國のダンスなるものが我國民の歡迎を受けぬのは我國民性にあてはまらぬからである、又茲に我國の舞踊を其儘我國のフォークダンスとして用ひ難き點が幾多ある。之れに大なる修正を加ふる事は大なる困難がある、殊に音樂の點に於て甚其難きを見るのである。

我國固有の舞踊を本として彼の國の長を取りて調和を計る事は、あながち出來得ざる事でないと思ふ、我國の旋律動メロリズムには中々よいものがある、殊にリズムは彼の國のと大に似通ふて居るのが數多くある此の律動の調和トクトとなつて動作も調和し得る、こゝ迄行かねば我國の舞踊とは云はれぬのみならず、何日迄たつてもダンスは用ゐられず、幼兒兒童の心から喜び樂む遊戯は出來ぬと思ふ、先つこゝが落付き所ではないかと思ふのである、實に力足らずして思ひのみ大きいことは慚愧の至りである。

終りに私の律動遊戯を作る參考として用ゐた書目の内研究をお勧めしたいのは次のものである。

Cuties; Education thron play

Eileen Edwards; Modern physical culture
for women and girls

William A Stecher; Educational Gymnastics.

Maki Ruff Hoffer; Music for the Child world

Vol I. II. III.

„; Populor folk dance and music

幼兒訓練の標的 (二)

東京 女子師範附屬幼稚園

拜復御尋ねの件左に御答へ申上候。

一、本園にて訓練上最も重要な點として注意せる事項

第一、幼兒の心情をして自然の發達を遂げしめ自治の習慣を養ふこと。

第二、幼兒の環境を整理して日常生活の間に圓滿なる感情及び善良なる習慣を養成し特に我國固有の趣味及性情の涵養に努むること。

以上の目的により左の事項に注意す。

イ、幼兒の爲し得ることは成るべく自ら爲さしめ強ひて助力せざること。

ロ、幼兒に親炙する人々の感化と誘導に注意すること。

ハ、幼兒をして一事一我の眞摯なる實行者たらしむること。

しむること。

ニ、裝飾玩具繪畫及談話資料等は成るべく我國固有の趣味性情に適するものを選ぶこと。

ホ、幼兒の日常生活を具案的に指導すること。

(曾て貴誌第十六卷第一號に掲載せる所を御參照ありたし。)

二月十八日

東京府下澁橋町 精華幼稚園

一、幼兒心身自然の發育を重じてその助暢補導を主眼とすること。

一、心意の上に將來惡習となり惡徳となるべき萌芽は努めて未然に除去の法を講ずること。

一、本園は郊外にありて構内廣濶にして樹木等多き故常に自然に親しましめ以て身心の健全なる發達を遂げしむることに力む。

▲本園は幼児の身體を保護して之を強壯にし、幼

兒をして感覺を練習せしめ、幼児の心情を正し

きに誘ひ、良習を助長し、惡癖を矯正し、其天

賦の能力を發展せしめ、家庭教育を補ひ、就學

の基本を作る。

▲桃太郎主義を以て何事もなし、徽章も智仁勇兼

備せる人を作らむ目的のもとに三種の神器を使

化したるものを幼児に付けさせて居ります。

▲又本園の目的を歌に作り創立當時より今日まで

園歌として幼児に歌はして居ります。

▲園歌

▲(一)お庭に咲いた櫻花芽生時から手を入れて霜

にも枯れず風にも折れず強くなれ子供等折れず

に枯れずに

▲(二)花にまけぬは人の常いざや守りて諸共につ

とめはげまん教のことは豪くなれ子供花咲く様

に。

一、強い人は自分の事を自分でする。

一、強い人はいつでも元氣である。

一、強い人はみんなと仲よくする。

一、強い人はメソメソ泣かぬ。

一、強い人は云ふ事をよくきく。

一、柔順—父母、師の命令を直ちに實行すべき事。

二、規律—1.室内に於ては靜肅に室内に於ては活

潑に。

2.玩具は大切に使用し後始末をよくす

べき事。

3.指定の遊び場所にて遊ぶべき事。

三、正直—1.保母の居る時居らざる時も行に表裏

なかるべき事。

2. 拾ひし物は直ちに持主に返せ。

四、親切—1. 友達は互に仲よく遊び弱き者を助けべき事。

2. 生物を愛すべき事。(草、木、鳥、獸)

五、勤勉—1. 何事をも一生懸命にすべき事。

2. 濫りに欠席すまじき事。

六、勇氣—少し位の事に泣かぬ事。

七、清潔—1. 顔手足は常に清潔なるべき事。

2. 身のまはりを清潔にすべき事。

九、禮儀—長者を尊敬すべき事。

九、言語—言葉遣は明瞭に丁寧なるべき事

大阪 下福島幼稚園

本園の位置は市の周圍部に屬し幼兒家庭の職業は小賣商人、勞働者多數を占む從て生活程度低く幼兒の品位低し之等の背景を立脚點として左の諸項に留意致し居候。

規律、清潔、共同、禮儀、言語、親和等の習慣

を養成する事。

東京 佛英和高等女學校附屬幼稚園

一、幼兒をして健全なる身體の發育を遂げしむる事。

二、幼兒の心情を快裕ならしめ共同和樂の精神を養成すること。

三、日常幼兒の耳目に觸るゝ物質の名稱を自然的に外國語を以て記憶せしむること。

東京 深川小學校附屬幼稚園

一、天皇陛下の臣であること。

一、父母や長者の言ふことは能くきくこと。

一、虚言を言はぬこと。

一、自分で出来ることは自分ですること。

一、悪いことだと思ふたら、すぐやめること。

一、忍耐の出来ることはがまんをすること。

一、弱いものや小さいものは可愛がり生物を愛す

ること。

- 一、よく勵みよく遊ぶこと。
- 一、身の周圍まはりを清潔きせいにし容儀かたちを整へること。
- 一、友達は仲よくすること。
- 一、人の迷惑になることはせぬこと。
- 一、物を倉末くらすまにせぬこと。
- 一、規律きまりをよくすること。

○

東京 中之町小學校附屬幼稚園

- 一、從順 幼者の克己の精神を惹起し從順の氣風を生せしめ他の良習慣の基礎となること。
- 二、規律 事物の遂行に順序あり規律ありて靜肅専ら其事物に心身を注ぐことは其成功に與つて大なる力あること。

三、勤勞 勤勞の精神性格により之れが習性をなすに至ると唯單に其勤むる事に於て進歩せしむるのみならず又彼の許多の不善の源泉たる怠惰に陥らしめざること。

四、清潔 不潔は唯外面のことのみならず心まで

も支配して惡徳養成の本となるもの故人間の最初より此の心を養ふこと。

五、同情 人の人たる所以全くこゝに存する故幼時より此の心の助長を計らねばならぬこと。

六、獨立自治 獨立自治は成功の基なり社會生活の準備としてなさねばならぬこと。

七、公德 他人に迷惑をかけず共同的精神を養ふこと。

八、誠實 虚言を禁じ他人の告罪を禁ずること。

○

東京 日本橋城東幼稚園

一自治心と意志の鍛鍊

我日本橋區の如きは比較的幼兒の家庭に雇傭人多き爲めか幼兒自身に當然爲し得らるべきことをも尙他人の手を勞すること多し又四圍の境遇上幼兒のおちつきなく動もすればそわ／＼として須臾も靜止することなし且事物に倦み易く乍

ち怒り乍ち笑ふ如きもの、多き傾向あり此等の
缺陷を矯正すること本園の躰方中極めて緊要な
ることゝす。

以上本園幼兒躰方要項の一節に御座候。

大 阪 菅 南 幼 稚 園

一、自分で出来ることは自分でする習慣。

幼稚園の時代から、子供にこの習慣をつけて置
いたならば、子供一生の習慣となるのみならず
獨立の精神も、これによつて養はれます。

入園當初随分泣いたり、駄々を捏ねたりした子
供も一たび人の助をからずに、力一ぱいの活動
が出来ると、すつかり眞面目な元氣な
子供となつてしまひます。

子供が自分の力一ぱい使つて出来た時の満足ほ
ど尊いものはないと思ひます。

それで當園ではこの習慣をつけることを第一と
して居ります。

○

東 京 富 士 見 小 學 校 附 屬 幼 稚 園

拜復御問合の當園に於ける幼兒訓練上の要點と
申しても別に一般幼稚園と異なる事はこれなく候へ
ども當園兒の傾向として兎角男女とも多辯のやう
に相認め候まゝ努めて不言實行致すやう指導いた
しをり候かつまた規律もなか／＼亂れがちに候ま
ま無理のなき範圍に於て努めて規律的の訓練を施
し居候。以上不備の御答ながら仰せにまかせ一寸
申上候、草々。

○

東 京 淺 草 家 政 女 學 校 附 屬 幼 稚 園

(元柳北幼稚園改名)

一從順なれ、一正直にせよ、一自分の事は自分で
せよ、一きまりよくせよ、一よく遊べ、一子供ら
しくせよ等。

○

大 阪 西 六 幼 稚 園

物質豊富なる都市に於ては感情及び知的方面の發達には、利便多きも、爲めに意志を弱くするの弊あり、例へば電車を視ては歩行なし難きが如き、應接に違なき諸種賣品の供給は、無意識に薄志弱行の習性を馴致す。故にこれを防ぐ可く、一般保育にも注意せり。

されど其詳細を記し難きに依り左記主要之事項を記せり。(鍛鍊に陥らざる様注意をなせり)

一、身體方面の方法。

い、毎日適度の駢足。

ろ、園外保育並びに徒歩奨勵。

は、襟巻を禁じ、薄着奨勵。

に、睡眠時間を十分になさしめ、早起、早眠の良習慣の養成。

二、精神方面の方法。

い、入園當時及び期節行事の訓示に依つて從順の躰(例へば更衣の節、衣服の不平を云はざるやう)

ろ、時々靜なる音楽を聽かして沈着の氣分の養成。

は、所持品及び共同玩具の整頓に依つて自治自制の躰、

に、園外保育の際電車又は汽車の乗降及び共同遊戯に依つて共同及び公德心の養成。

以上家庭と協力して其實行を期せり。

○ 大阪 鞞 幼稚園

一 保健衛生、一 獨立自治、一 眞摯勤勉(本眞劍)

一言語容姿、一 規律整頓、一 勇氣快活、一 溫和

寬恕、一 禮義服從、一 協同一致、一 忠君愛國、

各項毎に幼兒實生活に適應せる實踐指導細目を定めて保姆の參考資料とせり。

追て鞞第一、第二幼稚園の名稱は數年前既に消滅致し單に鞞幼稚園と相成居候に付右回答に添へ申上候、早よ。

○

沙せぬこと。

幼児の訓練に就ては、保姆の性行は勿論、室内の裝飾、整頓、園内の清潔、設備等の諸點に於ても、常に幼児の氣分の上に、甚大の感化を與へつゝあるは言をまたず、本園に於ては、此等の諸點につき、絶えず注意しつゝあれども、主要なる標的としては、無邪氣にして正直ならしめんことを勉めつゝあり、其方法の一二例として、

(イ) 保姆は自分一切を幼児に與ふるやう幼児が

保姆を他の兒の如く友達と感じ、何をなすにも

顧慮することなく、却て保姆が仲間に入るを喜ぶに至る迄幼児に同化するやう勉む。

(ロ) 個人又は全體に過ちある時は、之を指彈せずして、他人の事のやうに話し、その是非を反省せしめ、幼児自ら羞しき顔をなし自分なりと云ひ出でし時、保姆は喜悅の色を以て其正直を獎め、將來を戒むることゝす。

(ハ) 良き子を獎め、不良なる兒に對し、余り干

(ニ) 不良兒の良き時を見落さず、之を賞すること等。

と等。

其他必然起るべき及計畫したる實際生活に於て隨時養成しつゝある諸點は、

- (1) 従順
- (2) 自治
- (3) 共同
- (4) 親切(同情)
- (5) 寛容
- (6) 禮儀
- (7) 上品
- (8) 清潔
- (9) 整頓
- (10) 謙讓等なり。

○

大 阪 松 島 幼 稚 園

○きまりよくせよ。(ふしだらなるが故に) 例へば

食事せず登園するもの、遅刻多きこと、洗面せぬもの、髪を梳らざるもの、羽織の紐なきもの、

帶をせざるもの、携帶品を忘るゝもの、其他是れに類するも多し。

○靜かに落つけ。(輕卒にして不注意なれば) 一般に落つきなくして忍耐力に乏し。

○自分勝手をすな。(我まゝにしてあつかましかれ

ば) 兎角我儘にして従順ならず。

○丁寧に物を言へ。(言葉きたなきがゆゑに) 此の邊は一般に言葉遣ひ至つて下品なり。

細記すれば多々あれど、標的として力を盡くすべきは、右の如きものに御座候、尙興行物(活動寫真)などより來る感化も随分少なからずと存候事もあれど、こは項を設くる事難ければ略し申候、尙右の項目の撰ばれたる原因とも覺しき參考資料を「現在園児の家庭職業別百分比」として調べ上げ候まゝ、參考にもならばと記し置き申候。

會社員	38.76	賃座敷	
官吏	4.50	飲食店	92.77
		紹介業	
船泊業		職人	92
工業	2.81	労働	12.92
運輸業		醫師	5.62
		藥種店	
無職	5.62		

附記 園児總數百七十八名。

大阪 汎愛幼稚園

當園訓練の目的は情意を陶冶し、自治の道德を涵養するにあり。其目的を達せんが爲その實施細目を左の四部に配當編制せり。

第一部、室内室外道路等の場所に配當せる訓練。

第二部、幼兒の身のまはり、下駄箱、傘棚、辨當火鉢、遊戲具、其他物に配當したる訓練。

この二部に於ては自治習慣を作るべく私德より公德に順次訓練せんとす。

但し別に階段的公私兩德を分つことなく其材料の都合により混同せるものあり。

第三部、一日の時に配當したる訓練。

朝起より就寢に至るまでの終日のことにつき公私兩德に亘りたる細き自治の訓練なり。

第四部、一年の時に配當し四月の始業式より保育修了式に至る一年中祝祭日、節句、記念日等につき其都度適當なる談話をなし此部に於て他よ

りも大なる忠君愛國等の國家道德敬神の念を養ひ及び節句等の國民的習慣を知らしめんとす。

(詳細なる細目は別に之を定む)

岡山市立幼稚園

拜答御照會の件左に御答申上候當岡山市には弘西、旭東、深機、清輝、出石の五幼稚園有之一人の園長之を總括監理し保育方針及び躰上に就ても同一に候へば左様御承知下され度候。

訓練上要綱

岡山市立弘西、旭東、深機、清輝、出石幼稚園一、幼兒として自ら出来る範圍内の事は自己にて爲さしむること(自治習慣の基礎を作る)

二、群集生活の面白味を感せしめ人は孤立しては何事も出来ざるものなるを知らしむ。(共同一致の精神を養ふ)

以上二項實施の順序、方法は岡山市幼稚園所定の保育細目に據る。

東京市九段坂下 精華幼稚園

訓練上の標的となるべき事項は其園に於ける幼兒の家庭の狀況によりて、多少異なる點がなければならぬと存じます。私の園にはまづ市内中流以上の家庭に育つ子女が多く參るやうで御座いまして従つて家庭からの希望もそれに對する行儀作法言葉使ひ等の點にある様で御座います。

「強くやさしくきまりよく」といふ言葉は、當園の訓練上に於ける標語ともいふべきものになつて居りますので、それによつて、始終説話をいたします。此のことはわかり易く且つ非常に効果があらる様で御座います。しかし疎暴にならざる限り、なるべく無邪氣に小供らしく、元氣よく、活潑にさせる事を片時も忘れませぬ。眞面目とか正直とかは言をまたぬ事と存じます。

大阪 日吉幼稚園

本園に於ては國民的生活の基礎たる道德的性格の萌芽を適當に培養するを以て使命となす、而してその方法は「良い子になりませうね」と時に臨み機に應じて誘導するにあり。左に良い子の一覽表を掲ぐ。

元氣 暑き日も寒き時も雨風の日も雪

の朝も病氣の他は園に來りて充分遊ぶ子。

正直 少しも虚言をいはぬ子。

良い子 從順 家庭にては父母園にては保姆の

言葉を靜かに聽きて其を行ひ自分の事は自身にてなす子。

友愛 兄弟又は友達は相互に仲良く遊び自分より小さき兒を可愛がる子。

東京 學習院女學部幼稚園

一、從順 何事も心よりよろこんで従ふ様にし度
いと思ひます、これはかなり今までに出來てゐる積りで御ざいます。

二、本氣 すべての事に、全心全力を注いでする様にさせて居る積りでございます。

三、自治 このでは特別にその方面の必要を感じますので事々にその精神を養ふ様にとめて居ります。

東京 誠之小學校附屬幼稚園

弊園に於ては、柔順、正直、獨立心の三種を主として之に次ぎて、子供らしかれと云ふ事に注意致して居候而して之に基き、朝、食事、登園準備、登園途中、歸宅より夕食迄、夕食後、衛生、來客の時の八項に分ち之を躰方要項として實行を試みる居候事に御座候尙其細目を左に、

▲朝 母より起床を命せられたる時は素直に起る事。

1 直に寢衣を着替る事。

2 着せる人を撰ばぬ事。

3 着せ方に小言を云ぬ事。

4 面を洗ふ事。(可成自分で)

イ 齒を磨く事。

ロ 口中をよく洗ふ事。

ハ 目やにをよく取る事。

▲食事

1 遊び半分に食せぬ事。

2 急食せぬ事。

3 お菜おかずに好みを云はぬ事。

4 食後含嗽する事。

▲登園準備

1 衣服履物凡そ母の命ずるまゝに従ふ事。

2 附添人を撰ぶな。

▲同途中。

1 雨天の外は可成歩め。

2 途中無用の玩具を買はぬ事。

3 道草せぬ事。

4 幼稚園の歸途母の許なくして朋友の家に遊びに行かぬ事。

▲歸宅より夕食迄。

1 出入共に父母に挨拶せよ。

2 間食は母より與へられたる丈にて満足せよ。

▲夕食後

1 夜は間食をなさぬ事。

2 就眠時刻來らば父母に挨拶して素直に床に入る事。

3 可成早く寝る様にし夜更しをせぬ事。

4 床に入る時は素直に寝衣を着替る事。

▲衛生に關する事。

1 幼稚園より歸らば必ず口及手足を洗へ。

2 入浴は度ふせよ。

イ 素直に洗はせる事。

ロ 入浴終らば體を能く拭ふ事及裸體で駆廻らぬ事。

3 爪、耳垢は屢々取る事。

4 理髪も父母の命ずる儘になす事。

▲來客の時

- 1 來客の時は母に種々の請求を云出さぬ事。
- 2 客の前に出てたならば先おじぎをする事。
- 3 客より何か尋ねられたる時は(ハニカマズ) 明らかに應答する事。

横濱 横濱小學校附屬幼稚園

御尋ねにあづかりました當園の幼兒の訓練上、最も重要な點として注意して居る所はと申しますと、勢ひ郷土的の色彩を帯びて參ります。郷土的の缺陷即當園に於て最も注意すべき點かと存じます。都會生活、殊に當地の如き商港地に於て最も深く感ずることは、自然界との交渉の少い事と、ともすれば觀察力の鈍い上すべりのしたる者になり易くかつ神經質の者の多いといふ事とを感ずるので御座います、そこで如何にして之を避け、深みのある落付た者にさせたいといふ考へから當園では常々眞面目であれ、忍耐強くあれ、元氣であれ、と申して居りますと同時に出來得るだけ自然

界に接せしめ、こせついた、せわしない氣分から遠ざからせて、伸りとした趣味をもつた兒供にならせたいと願つて居ります。

眞面目：：總ての事を眞面目に見、眞面目に考へ、深みのある、落ついた、注意ふかいものにさせたいと存じ總ての事を一生懸命にする様にと申して居ります。

忍耐：：兒供は元來狹量な者でありますのに、加へて刺戟の強い都會生活は益々神經的な狭量な者といたしますのを避ける爲常に同情心に訴て忍耐つよくあれといふ事より、自然に寛容といふ精神に導きたいと思つて居ります。

元氣：：以上の事を行ふ上に元氣は最も大切な事かと考へます、即努力心とか、進取氣とか獨立心とかいふ事も此から生れて來るかと思へられます。

まだ、注意すべき點は數々御座いますが紙數に限りある事でもありかた、當園として特に注意

しなければならぬ點だけを申述べました。

○

大 阪 御 津 幼 稚 園

御津幼稚園訓練上の目標

一、身體の基礎的練磨及衛生の一端を知らしめ且習慣的に實行せしむ。

一自治の基を作り他日獨立的精神の確立を期す。

一、自發力を利用し心を養ひ且より以上活動を盛ならしむ。

一努力をなし得る心意を養ひ思ひ立ちし事は如何なる障害に逢ふも達せざれば止まざる不屈不撓の精神を養ふ。

一教へを受くるに従順なる習慣をつけ善に對し眞の自由ならしむる習慣を付す。

一交友並に團體に對する義務と權利のある所並に同情を知らせ他日社會の一員となり平和を維持し得る基をなす。

一國家的觀念を作り國民性の基を作る。

一神又は自然に對し敬虔の念を養ひ宗教心の萌芽を培養す。

一趣味を培養し優しき情を養ふ。

一家庭に於て長上目下に對する心得を知らせ習慣的に實行せしむ。

○

東京府下大崎 頌榮幼稚園

本園は幼兒身心の發達を善良に遂げしめん爲め兒童をして自由に活動せしめ、身心を健全ならしむるに重きを置き、出來る限り、各兒の個性に注意し、すべて興味を以て充分に娛樂遊戯せしめ、務めて徳性を涵養し、獨立自治の念を養ふと同時に勤勉耐努力創造の念を養ひ、併せて共同一致協力の精神を旺ならしめ、後日沈着、量大、有爲の人物ならしむる基を養成す。

○

靜岡市立幼稚園

凡そ訓練は習慣的ならざるべからずと存じ、所

謂三つ子の魂百迄と申せばこれにより幼児の内部的にして人格的なる情緒的基調を養はんことに努め、理を離れ、努力を俟たず、自由の内に居て、しかも則を踰えざる國民としての情操、人間としての行動等が正しき現れをもつ人格を成すべく、保母の感情行動は何時も上品にして偏頗なく、愛の泉より誠の溢れを子等の上に傾けつゝ、保育す、之によりて得らるゝ報いは他の教育界に得られざる幼稚教育者の福音なりと信ず。

國民性教養資料として、(一)時機により皇祖皇宗の御話をなし、伊勢大廟を遙拜せしめ、國民紀念日には分り易く其の御話を爲し、國家的感じを起さしめ、崇敬の念を起さしむ。(三月九日は我が三十四聯隊苦戦の歴史ある日なれば招魂社或は陸軍墓地の拜禮に赴かしむ)、(二)神社佛閣に詣づる時は必ず禮拜せしむ、(三)神話又は昔の忠君愛國の士の話により國體のこと愛國の萌芽をめぐらしめ、父母の愛のうれしきを常に思はしむべく誘導

す。平常にありては、(四)幼児の自尊心を助成し從順にして正直に、人をゆるす寛大なる素質と仕事を喜ぶ習慣を成立せしめ、不知不識の間に常識上の動作及び其以上の良習慣を得せしむべく努む(五)毎週豫定に於て躰方の各項目を定め打合せをなして實施す。

○

大坂市 中大江幼稚園

まづその人を得て：

本園にては幼児の訓練上余りに實績の見るべきもの少きに苦み先以て保母自身の訓練より初めなば一つの有意義の幼児訓練の行はるべきかと考へられ候此事は目下の急務かと痛切に愚考仕居候。

善良なる保母を得ると否とは實に幼稚園の浮沈に關する事にて殊に幼児訓練上に於て然りと愚考仕り而して別に之としての標的は掲げ申さず候へども

常に幼児をして眞の自由の下に生活せしめ力め

て大膽に、のんびりと育て然も眞面目に且すなはなる美德を養ふ様な機會を與へるのを逸せぬやう致し居候幾多の標的をかゝるとも之を妙用する保母なかりせば其標的たるや何等の價値なきものと考へられ候幼兒訓練の根底としては保母自身と訓練に有之かくて其進むべき標的とか申すべきは前述の様の事に考へられ候。

かゝる二つの事よりして「現在」に生ける尊き幼兒の生活を價値あるものと致したく存居候右の回答或は御たづね以外の事に及び候次第も之れあり候はんと懸念仕候へども幸に賢察の上御聞せ被候。

○
京 都 豊 園 幼 稚 園

幼兒を指導するには教へるより感化の力が大切である。

幼兒に望む躰は父母や保母の行爲を始め幼兒の周圍が總て其の氣分にならねばならぬ。

若し教へらるゝ事と見聞する事とが相違するならば單純なる幼兒の精神界には大なる怪疑を起さすものである。

そして之が外界に對して不眞面目になる機會を與へるものである。大人に必要な行爲を其まゝ、幼兒に望むのは幼兒が不眞面目になる機會を多くするものではないでせうか。

私しの園では幼兒が毎日「快活に仲よく遊ぶ」と云ふ事が第一の標的である。之が社會的生活の始めであり、やがて成人しても毎日快活にお互に睦じく働き各自の義務を遂行する事が人生の終りであると思ふ。快活に出来ない。仲よく出来ない幼兒は必ず身心のどこかに、故障があるからである或は體質の薄弱なるため、精神に異状のあるため家庭の不和なるため、生活が不規律なる爲めなど或は園内の事情によるか、それら各自の缺點について適當なる機會に於て指導矯正する事を努めて居る要するに幼兒の實際生活に表はれる一時一

事について人生の根柢を涵養させたいと思ふのである。

大 阪 堀 江 幼 稚 園

「三つ子の魂百まで」「先入主となる」と云へるは實にうべなることにして幼少の時に養成せらるゝ習慣の重んずべき理を示せるものと考ふ。されば當園に於ては次に述ぶるが如き事項を標的として善良なる習慣の養成につとむ

1 元氣にして圓滿なる感情を養ふこと

大都市の中央にありて園域狭く自然界に接觸せしむるの機會乏しき當園の如きは自ら幼兒の元氣を滅殺すること多くしかも遊廓地に接近せるを以て凡じて早熟をまぬがれずされば保姆は一層の熱誠と温情とを以て之に接し不知不識の間に元氣に満々たる圓滿なる感情の感化誘導につとむ

2 自立の人たらしむること

即ち干渉、拘束を可成避け幼兒自をして行爲の結果を経験せしむるの機會を多く與へ其行爲の是非善惡を自得せしめんことに留意す

注意、但し非常なる惡結果を來さんとする行

爲は之を避けしめんが爲意思の轉換をなさ

しむる等機に臨み時に應じて適切なる誘導を與ふ。

3 言語動作の良習慣を養ふこと。

當園は前にも述ぶるが如き狀況なれば優良なる言語の使用と優雅にして元氣ある舉動の馴致とは共に一層の努力を要す。

4 整頓に關する良習慣を養ふこと。

家庭との連絡に注意し起床就寢の時刻を大體を定め登園時刻も可成毎日違へず手拭、鼻紙は必ず携帯せしめ、登園後は履物、帽子等の置場々々に之を正しく整頓せしめ遊戯具は使用後必ず元位置に整頓せしむ。

5 清潔に關する良習慣を養ふこと。

食前には必ず手を洗はしめ、食後には口を嗽がしめて、齒を清潔ならしめ又會集前十分間程を利用して整容時間にあて着物の着方、頭髮の亂れたるを正し爪の延びたるをつみやる等、身のまはり清潔に注意せしむ、又園内に鼻紙其他紙片等を散らさず若し散りたるを見たる時は紙屑箱に入れしむ。

注意、良習慣の持續をはかると共に悪習慣に對しては家庭との連絡をはかり、惡癖の依りて起る原因を調査し之が除去につとむ。

大阪市 江戸堀幼稚園

○ 幼兒は元氣よく仲よく氣持よく遊び

凡てに對しては眞面目にあれ

幼稚園に於ては幼兒の自然的活動を基礎として其自然的發達を保護すると共に訓練上にも大に注意を拂ふべき事で亙いまして斯道に従事せるものは此等を寸時も忽にすべからざる事と存じます諺

にも(雀百まで踊を忘れずとか)申様に此大切なる時期に於て訓練上の基礎ともなるべき科學的研究の結果を充分に腦裡に置きまへ置き加ふるに多大なる趣味を以て幼兒に接し第一幼兒をよく理解しよく觀察し幼兒より凡てを學び可成人爲と強迫とを少なくし教育的に整理せられたる善良なる境遇の許に氣持よく思ふまゝ欲するまゝ好むまゝに愉快に基礎的筋肉の發達を計りつゝ遊ばしむる事に留意すべきで事と存じます此遊びをして幼兒としては理想的行動なる如くならしめ且つ幼兒を貴きものとして取扱ひ幼兒の些々たる獨創的發表にも貴きものとして之れを歡迎し又性癖ある幼兒に對してもよく其子供の長所を見出して其れを開張し又凡てに對しては愛情温情を以て接し此温き情の接觸により知らず識ずの裡に良感化を與へ之れが習ひ性と成て美しき感情を養ひ幼兒の道德的品性を高むる事も出來又所謂貴くして圓滿なる人格を有する人即ち社會に出で眞面目なる人物(誠意誠

實なる)を造り出す事が出来る事と存じます此品性高くして眞面目なる人物も社會に於て活動なし得るには健全強固なる神經系統の力に俟たなければならず又一般國民として社會に出で、如何なる艱難にも打克て成功なし得る様の心身ともに健全なる幼兒を造り出す事に研究努力をせねばならぬと存じます故に弊園の訓練上重要點として注意なし居る事は幼兒は出來得る限りよく遊びて心身の健全強固なる幼兒を造り出す事と一方保姆の幼兒の理解と愛情により貴き圓滿なる性格の幼兒を養ひ善良なる境遇の許に幼兒神經系統の養護を計り以て幼稚園教育の標的の完全を希望して止まないでゝいます左に不完全ながら弊園に於て神經系統養護の考を以て幼兒教育上に實行なし居る要項を擧げて御經驗豊富なる諸先生方の御教示を仰ぎ度存じます

1 出來得る限り戶外保育に重きを置き基礎的筋肉の發達を計ること。

2 自然物に接觸する機會を與へ自然を學習する方法として自然物を豊富に蒐集して自由に玩弄せしむること。

3 可成騒がしき周圍を避くる様の機會を作り氣持よき境遇の許に遊ばしむること。

4 思ひ切たる活動遊戲を大に奨勵すること。

5 睡眠の時間に就ては十二分注意を拂ひ幼兒の自然の睡眠時間を少しも減することなく充分に睡眠時間を與ふること。

6 繪具類の觀察を制限し又過度に神經興奮せしむる様の談話遊戲を嚴禁すること。

7 日光風通によく注意し酸素の供給を充分にし可成幼兒をして土にしたしませる機會を與ふること。

大阪市 精華幼稚園

御照會の趣左に御答へ申候。

當園に於ける訓練上主要の項目は次の諸點に有

之候。

(一) 幼児の自己活動を尊重すると同時に従順の徳性を涵養すること。

(二) 清潔、衛生の良習慣を涵養すること

以上を訓練の二大綱目とし尙知的取扱に於ては求知心の満足、情意の取扱に於ては同情と善良なる目的の遂行による満足を得しむることに注意す。

○ 大坂船場幼稚園

幼稚園に於ける訓育は實に將來教育の基礎となるべきものなれば保母たる者は常にその修養を怠らず愛情と熱誠とを以て幼児に接し誘導感化によりてその心情を養ひ幼児の善良なる習慣の養成に努めざるべからず今本園に行へる項を擧ぐれば左の如し。

一、元氣よく快活ならしむること。

即幼児の自發活動を尊重し尤も愉快なる、豊富

なる、且自然的なる生活を營ましむること。

二、眞面目にして圓満なる心情を養成し、従順、愛情、正直等の道徳的基調を養ふこと。

三、自治の習慣を養ふこと。

履物所有品の處置その他幼児自らなし得らるる事は必ず自分に行はしめ以て獨立自營の習慣を得しむること。

四、日常實際生活に關する良習慣の養成。

(イ) 生理的即睡眠衣食等に關する事項なれば家庭と雖も不規律に流れざる習慣を得しむること。

(ロ) 言語動作等主として作法に關することなれば適當なる模範と不斷の注意とによりて善良に導くこと、殊に食事の際はこれら良習慣を養成する好機會なれば一層注意を怠らざること。

五、清潔整頓に關する習慣の養成。

顔面手足(ことに爪)頭髮、衣服等自己身邊より

所持品遊戯具その他室の内外等に至る迄常に清潔整頓に注意せしむること。

六、美に對する愛好の念を養成し優れたる感情を養ふこと。

即室内の裝飾、庭園その他幼児の環境を美的になし趣味の養成に心がくべきこと。

七、なるべく自然に接觸せしむること。

大都市に住居せる幼児なれば稍もすれば神經過敏に流れんとする刺激を受くること多ければ保育者たる者は大にこの點に注意しなるべく刺激を避けしめ事情の許す限り郊外に導きて美しき大なる自然の風光に接せしめまた園内草花を培養せしめ或は自然物を玩弄せしむる等これら自然に親しむべき機會を多く與ふことに注意を要す。

○

私は自分が生死を抛げ出して安心して歩で行ける程の道が、凡てを産み出す自然と離れた後天的の獲物の中にあるとは信せられません。即ち學問の中にあるとは信せられません。學問は石鹼です、垢磨です。而して文學は心と體との皺を伸ばす湯船です。文學を學問的に取扱つて、垢磨をかけ石鹼で洗ひ湯に漬かつてみた處で、自然のまゝの心と體は自然のまゝで變りはない。それならば湯に入らなければどうでせう。内と外から附く垢は、醜い鱗を着せて了ふ。天真爛漫の心身を磨いて、生て行き死んで行き、無量無疆の自然と合して、過去は無始に連り未來は無終に連つて、我れ子なるが故に父、父なるが故に子の一切の因縁を一身に具し、自然と人生とを結合するかういふ文學を拈り拈つて、一日を生き一日を死に、朝湯を以て湯灌に代へ、湯灌を以て朝湯に代へる、是れが私の立脚地です。(松浦一兵「生命の文學」より)

保育の標的に關する谷本博士の意見

拜啓、先月貴會より御尋ねに相成候當園の訓育の標的に關しては、前便端書を以て、倉橋先生まで御斷り申上候通り、別に標的といふ様なもの無之、常識によりて、長習慣を養成する換言すれば幼児自身が心もちよき生活をして居る様にと心懸け候に外ならず候、されど折角の御尋ねに刺戟せられ、恩師谷本富先生に、該問題を御覽に入れ、教を乞ひ候處御親切に左の如き御教示を給はり候間、若しも同志の方々の御参考に相成候やと要領を記し入御覽候、もとより先生の御校正を経たるものに無之候間、間違候やも難計其邊御寛恕被下度候。

フレーベル會御中

神戸幼稚園 望月ケニ

谷本先生のお話

一、幼稚園の性質立場に三つの見方がある。

- 1 小學校の魁けをする教育場である。
- 2 家庭の代りをするところである。
- 3 幼稚園は小學校と家庭との聯絡の機關である。

以上の如き見方は幼稚園の實際的説明であつて

理論的説明ではない。其理論的説明は幼稚園に來る幸福を持つた幼児に對して其幼児を適當に導く處である。即ち幼稚園は幼稚園として獨立したものである。人間はいつも生活して居る。胎教は胎兒の生活に向つての利導である。幼稚園の教育は兒童の生活に適當なる利導である。小學校は學齡育は他人の爲めにするのではなく、教育さるゝ人の爲めである。(國の爲めとか家の爲めとか云ふべきものではない)即ち被教育者の生活上のはたらしきを適當に利導するのが教育なのである。

幼年時代は大人の準備時代ではない。幼兒は幼兒でよいから幼稚園時代を邪魔をせずに、無事にすましたら夫でよい。つまり教育は其被教育者の年齢に相當して高き低きを問はず、其生活を適當に利導すればよい。

標 的

標的はメヤスなり。學校教育の標的は勅語である。又學校には校訓或は誓詞のある處もある。併し夫はよい事のやうでも實はあつても無くてもよい、先生はとにかく、子供はモット其外にしてほしい事があるかも知れぬ。例へば食物でも蛋白質とか含水炭素とかといふやうに種類をきめる必要はなく、生活に必要な好きなものを食べて居ればよいのと同じことである。故に校訓とか標的とかをきめるのは考へものである。此様に規範規範のあるのは古き主義にして他律的の教育である。新らしき教育は自律的であらねばならぬ。生活を利導する教育は被教育者の内部からはたらいて來ねばならぬ。外からするのは文樂の人形か昔の殿様である。今でも上流の人々には其様なことがある。長官が下僚の作つた祝文を我物顔に讀むなどは其例である。それはそれとして、子供の生活は内より起るものであるから、外より規矩を加へるのはよ

くない事である。政治ならば君主制の意味がある。此制度の行はれる間は、規範が要る。民主制には規範がいらぬ。天下の大勢は民本主義である。子供もさういふ時代に適する様に育てねばならぬ。即ち兒童本位でなければならぬ。十九世紀の始めにヘーゲルといふ哲學者があつて、一般的教育を重んじた。明治時代以前の教育は個人教育であつたのに、ヘーゲルが崇つて、座つたものが腰かけて、中學大學の科目までが多すぎる。然るに十九世紀の終りから二十世紀に及んで、此考へが加はつて來た。即ち生きることが先きである、生活が必要である。生活となると一様ではいかぬ、だれでも飯は三杯ときめることは出來ぬ、寝る時間も八時間がよいと云つても、だれでも八時間づゝ寝るといふ譯にはいかぬ、生活程別々のものはない人々めい／＼によい様にするがよい。昨今は此兩主義の争である。獨逸の國家はヘーゲルである。ロシアの方には規範がない。併しながら教育は餘

り極端ではいかぬ。故樋口勘次郎氏などはあまりに活動主義を極端にしすぎた爲めに成效しなかつた。人間の共同生活には一定の規律がある。他律的の標的の必要はないが自律的の標的がある。ツマリ兒童本位であつて、自律的にすればよい。これが即ち個人教育である。これまで教育を體、徳、智に分けたが、これは分けらるべき性質のものでない、又教育を別けて教授と訓育とするのも理屈が立たぬ。

教育の方法は二つである。

一、生活による教育法。

二、傳習による教育法。

生活による教育は日々の生活其ものが即境遇が自然に教育する。傳習による教育はある特殊の目的を立て、ある特殊の事柄を、特殊の方法で教へて練習するのである。幼稚園の教育は生活による教育法である。即ち幼兒の生活を正しく立派にするのである。幼稚園は自然に傳習してもよい、

例へば箸をもつには左でも右でもよいが、習慣で極つたことは、其の様にせねばならぬ。つまり年齢に適應したことを傳授するがよい。教育には常に生活と傳習とがあるが、幼稚園では生活を主とするがよい、唱歌を歌ふのは子供の生活であるが矢張傳習がある。生活によるといふは、大學で本を讀むより、ベースボールをやつて居る方が、其學生には生活である。獨逸の學校では、入學の始め一ヶ月間は、起居動作を教へる。人間は本を讀むより立つたり座つたりする方が必要である。クレクも生活による方がよい。

教授法。

第一法 培養法。

根本を培養するとは元氣を培養すること、體育よりも意味が廣い。これは幼稚園では特に心身の根本を培養するといふがよい。

凡ての事は運動より起る。靜止して居るにも意志を用ふる必要がある。矢張運動である。即ち腦

髓に運動がある。自殺した押川氏の如きは腦髓の抵抗力が弱かつたからである。腦神經の細胞を強くするためには緻密に運動させることである。幼稚園では遊戯が其意味に於て必要である。

第三法 奮發法。

これは仕事に興味をもたせることである。

- 1 出來上つた仕事に興味をもたす。
- 2 競争に勝利あらしめる。
- 3 出來不出來に相應する賞罰を加へて興味を感せしむる。

第四法 模倣的。

善い眞似をし悪い眞似をせぬ。

眞似を巧に利用して社會性を發達させる。

第五法 直觀法。

智恵づけるには直觀をさせる。

第六法 實施法。

百聞一見に若かずと云ふ諺があるが、一見よりは自分で行ふて見る方が更によい。

雜 錄

○玉成保姆養成所卒業式

玉成保姆養成所にては三月二十六日午後二時三十分より麴町區上二番町三十六番地なる同所長ソフアヤ・アラベラ・アルウケン嬢宅に於て第二回卒業式を舉行したり、同日は東京女子高等師範教授倉橋惣三氏の卒業生に與ふる訓辭ありたり、因に同所本年の卒業生は七名なりと。

○東京市保育研究會

東京市保育研究會にては去る三月九日(土曜日)午後一時半より麴町小學校に於て例會を開催し、山邊知之氏の「關西保育界視察談」及び土川五郎氏の「六色三體球つなぎに就て」なる講演あり、右終つて茶話會あり、參集者百餘名、盛會なりき。因に同會は今後東京市保育會と改稱すべく當日決議したり。

會 告

○會費御拂ひ込みの節は名前は初め御入會の時の御名前へと御同一になし下され度く、假令ば初め幼稚園名にて御入會、後個人の御名前へにて會費御拂込み等のことなき様必ず願上候。整理上甚だ煩雜致し候につき右特に御注意願候

○會費未納は會計整理上甚だ困難致候に付確實に御納付下され度向後萬一御不納久しきに亘り候場合は乍遺憾雜誌發送を停止可致候間左様御含み置願候

○會員諸君にて御轉居等の節は至急御一報願上候

○萬一本誌不著等のこと有之候折は直に御一報煩し度候

本誌定價

一冊 郵稅共金拾參錢 六冊前金郵稅共七拾貳錢
拾二冊同金壹圓四拾四錢 郵券代用 一割増

購讀申込

本誌購讀御希望の方は右定價表により振替貯金にて御拂ひ込み下さい。直に送本致します。(振替口座東京一七二六六番)

本會宛御用務

本會宛諸般の御用務は左の如く願ひます

庶務及會計に關する御用務は東京女子高等師範學校附屬幼稚園内フレーベル會事務所宛

本誌編輯の御用務(寄稿、廣告等)は東京府下代々木山谷一二四倉橋惣三宛

大正七年四月五日印刷納本
大正七年四月五日發 行

編輯兼發行者 倉 橋 惣 三
東京府豐多摩郡代々幡村大字代々木山谷一二四

印刷者 岡 功
東京市本所區番場町四番地

印刷所 凸版印刷株式會社本所分工場
東京市本所區番場町四番地

發行所 フレーベル會
東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

新學期の御準備に

在籍簿用紙 半紙判 百枚金七拾錢

幼兒、保護者の身元、出席度數表、身體の狀況、在園中の個性研究事項等、明瞭且つ丁寧に出來てゐます。

保育豫定案兼保育日誌半紙判クローヌ製本(一ヶ年分)壹册金壹圓貳拾錢

談話、手技手工、運動遊戲、唱歌、玩具標本繪畫の實驗觀察等の項目が擧げてありますから豫定も日誌も容易に記入が出来る様になつて居ます

出席簿用紙 美濃判 百枚金壹圓二十錢

幼稚園のために特に研究せられたものであつて記入し易く且月末統計は最も明細に出來てゐます

幼稚園家庭通告表 折り疊み式 百人分金四圓五拾錢

保姆、幼兒の氏名、出缺表、身體検査表等の明細なる欄の設けあり通信事項記載欄は鮮明なる野線を以てし一ヶ年間使用に堪ゆる様上鳥の子紙に印刷してあります。

弊館發賣の諸帳簿用紙は各園に於て研究せられしものを取捨せしものにて記入方の容易なるを特色とします。

東京市麴町區三番町

保育用品發賣元 フレール館

振替東京 一九六四〇
電話番町 二九〇九

明治三十四年一月廿八日第三種郵便物認可(毎月一回一日發行)

婦人と子ども 第十八卷第四號 大正七年四月五日納本齊
大正七年四月五日發行

印刷所 凸版印刷株式會社本所分工場